令和2年第1回

中札内村議会臨時会会議録

令和2年4月30日（木曜日）

◎出席議員（7名）

1番	欠員	2番	中西千尋君
3番	黒田和弘君	4番	大和田彰子君
5番	北嶋信昭君	6番	船田幸一君
7番	宮部修一君	8番	中井康雄君

◎欠席議員（0名）

◎地方自治法第121条の規定による説明のための出席者

中札内村長 森田匡彦君 教育長 高橋雅人君

◎中札内村長の委任を受けて説明のため出席した者

副村長	山崎恵司君	総務課長	川尻年和君
住民課長	高島啓至君	福祉課長	高桑佐登美君
産業課長	尾野悟里君	施設課	成沢雄治君
総務課	渡辺大輔君	住民課	角玄光代君
課長補佐		課長補佐	

◎教育長の委任を受けて説明のため出席した者

教育次長 阿部雅行君

◎職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長 岩崎孝哉君 書記 木村優子君

◎議事日程

日 程 第 1		会議録署名議員の指名
日 程 第 2		会期の決定
日 程 第 3		村政執行状況報告
日 程 第 4	承認第2号	令和元年度中札内村一般会計補正予算の専決処分の承認について
日 程 第 5	議案第26号	中札内村税条例等の一部を改正する条例の制定について
日 程 第 6	議案第27号	中札内村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
日 程 第 7	議案第28号	中札内村中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例の制定について
日 程 第 8	議案第29号	令和2年度中札内村一般会計補正予算について

◎開会宣告

○議長（中井康雄君） それでは開会したいと思います。議場の中はいつもと同じ広さでございますので、密になりがちですけれども、皆さま方となるべく議案をスムーズに進めるようにしてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

ただいまの出席議員数は7人です。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和2年第1回中札内村議会臨時会を開会します。

ただちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手もとに配布したとおりです。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中井康雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、4番大和田議員と5番北嶋議員を指名します。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（中井康雄君） 日程第2、会期の決定を議題にします。

お諮りします。

この臨時会の会期は、本日1日にしたいと思います。

このことに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日1日に決定しました。

◎日程第3 村政執行状況報告

○議長（中井康雄君） 日程第3、村政執行状況報告について、村長から申し出がありますのでこれを許します。

森田村長。

（森田匡彦村長登壇）

○村長（森田匡彦君） 臨時会の開会に当り、議長よりお許しをいただきましたので、新型コロナウイルス感染症対策に係る執行状況につきまして、ご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策は、国からの緊急事態宣言が出されたことを受けて、4月8日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく、中札内村新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、これまで5回の本部会議を開催して、村における対策を協議して

きております。

また、国や道の対策を踏まえ村民に対して、情報無線やホームページ等で、感染拡大予防のための情報発信及び注意喚起を実施してきております。

緊急事態宣言発令後の公共施設及び公共サービスの状況ですが、小学校・中学校については4月20日から5月6日まで臨時休業、他の公共施設については、図書館、農村環境改善センターが条件付き開館とし、文化創造センターなどその他の公共施設については学校と同様の期間閉館としております。

また、各学校において1学期中に予定していた修学旅行及び運動会等についても、2学期以降に延期いたしました。

保育園及び放課後児童クラブについては、自宅で見守りが可能な場合は、できるだけ自粛をお願いしながら開園、開所しております。

札内川園地キャンプ場につきましては、5月6日まで利用禁止としていますが、道の駅については帯広開発建設部管理駐車場の駐車帯の一部利用制限措置はあるものの、外トイレ等の利用については通常どおりとしております。

そのほか、村内各公園については、閉鎖してはおりませんが、遊具については、使用後の手洗い等感染症への注意喚起を掲示して対応しております。

さらに、新型コロナウイルス感染症の流行により、影響を受けている子育て世帯の生活を支援する、子育て世代臨時特別給付金や簡素な仕組みで迅速かつ確実に家計を支援する、特別定額給付金を補正予算として提出させていただいておりますので、趣旨をご理解の上ご審議いただくようお願いいたします。

次に、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、深刻な影響を受けている村内商工業者等への支援についてですが、村では3月25日から4月3日までの期間、村商工会に加入している108事業者を対象に緊急アンケート調査を行い、68事業者から回答をいただいたところであります。

既に影響がある、もしくは今後影響が見込まれると回答した業者は8割を超えており、特に飲食業、小売業、サービス業で売り上げの減少や営業日の縮小などの深刻な影響を受けている状況にあります。

村では、この間、国の経済支援制度の周知や中小企業信用保険法に基づく資金繰り支援（セーフティーネット保証4号等）の認定を行っており、4月27日現在、7件のセーフティーネット保証4号の認定を行っております。

また、3月議会補正予算で計上いたしました地域応援プレミアム商品券事業につきましては、村商工会の方で準備を進めてきたところではありますが、5月10日に発売することで既に周知がされているところであります。さらに、商品券の利用期間につきましては、7月31日までとしておりますが、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況を見極めながら、場合によっては利用期間の延長を視野に入れ、事業を進めてまいります。

なお、緊急アンケート調査でも意見が多くあった融資に係る利子補給制度の拡充について、本臨時議会に中札内村中小企業振興資金融資条例の一部改正案を提案しております。

このほか、ウイルス感染や衛生管理の維持に不安を感じながら大型連休の営業を予定していた飲食業、小売業、その他対面による顧客との接触があるサービス業等の事業者に対し、連休中の休業に踏み切りやすいよう支える休業支援金を支給するため、補正予算を提出させていただいておりますので、趣旨をご理解の上ご審議いただくようお願いいたします。

以上、報告とさせていただきます。

○議長（中井康雄君） これで、執行状況の報告は終わりました。

◎日程第4 承認第2号 令和元年度中札内村一般会計補正予算の専決処分の承認について

○議長（中井康雄君） 日程第4、承認第2号、令和元年度中札内村一般会計補正予算の専決処分の承認についてを議題にします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

森田村長。

（森田匡彦村長登壇）

○村長（森田匡彦君） 提案の趣旨についてご説明申し上げます。

本案件は、ふるさと納税の申込件数が大幅増になりましたが、返礼品等の予算に不足を生じたこと、また、令和元年度中の発送完了が困難であることから、令和2年度へ予算を繰り越すものであります。

さらに、除雪費についても予算に不足を生じたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分をしたものであります。

詳細につきましては、担当課長より説明申し上げますので、よろしくご審議、ご承認くださいますようお願い申し上げます説明を終わります。

○議長（中井康雄君） 補足説明、川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） 承認第2号令和元年度中札内村一般会計補正予算の専決処分の承認について補足説明を申し上げます。

黒ナンバー3番、令和元年度中札内村一般会計補正予算、令和2年専決第2号をご用意いたします。

1ページをお開きください。

既定の歳入・歳出予算の総額にそれぞれ4,895万6,000円を追加し、総額を60億6,236万5,000円に調整したものであり、議会を招集する時間的余裕がないことから、令和2年3月31日、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたものでございます。

7ページをお開きください。

最初に歳入から説明申し上げます。上段の地方交付税の特別交付税でございますが、年度末の3月における交付額確定により追加するもので、一部、翌年度への繰越財源として留保した上で、1,750万3,000円を追加するとともに、2,000万円の余剰が出たことから、8ページ上段の説明欄にありますとおり、将来予想される公共施設修繕等の財源として、公共施設等整備基金に積み立てるものでございます。

次に7ページ下段をご覧ください。

3月定例会でご説明を申し上げたとおり、令和元年度におけるふるさと応援寄附金の見込み額を、3月末現在で6億8,200万円と推算し、増額補正を行ったところでございますが、令和元年度におけるふるさと応援寄附金額が7億1,432万円余りと確定し、ふるさと応援寄附金以外の寄附金も含めた総額、3,145万3,000円を追加した、7億2,204万4,000円となったものでございます。

今回、総額3,145万3,000円の追加に際して、特別寄附金3,663万6,000円を減額、一般寄附金6,808万9,000円を追加しておりますが、特別寄附金

3, 663万6, 000円の減額については、返礼品に係る報償費、手数料、使用料及び賃貸料の経費総額が確定し、見込みよりも増額となったことから、福祉基金ほか3基金への積み立てをそれぞれ減額調整し、その経費に充当すべく、一般寄附金6, 808万9, 000円を追加して調整するものでございます。そのため、基金にかかる歳入・歳出ともに同額の減額を予算計上しております。

次に8ページの下段をご覧ください。

説明欄、ふるさと納税費、5, 831万2, 000円の追加は、さきに説明したとおり、返礼品に係る報償費、手数料、使用料及び賃貸料の経費総額が確定し、見込みよりも増額となったことによるものでございます。

次に9ページをお開きください。

中段をご覧ください。8款土木費、2項道路橋梁費、3目除雪対策費、説明欄下段、除雪委託727万9, 000円の追加は、3月における降雪による出勤回数が増えたことによるものでございます。

次に4ページにお戻りください。

第2表繰越明許費補正は、さきほど説明いたしましたふるさと納税事業の返礼品に係る報償費について、繰越明許費として補正するものでございます。

以上で補足説明を終わります。

○議長（中井康雄君） これで提案理由の説明を終わります。

承認第2号に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

よろしいでしょうか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） それでは質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

承認第2号に対する討論を行います。

討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

承認第2号、令和元年度中札内村一般会計補正予算の専決処分の承認についてを採決します。

この承認は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、承認第2号は原案のとおり承認されました。

◎日程第5 議案第26号 中札内村税条例等の一部を改正する条例の制定について

◎日程第6 議案第27号 中札内村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（中井康雄君） この際、日程第5、議案第26号、中札内村税条例等の一部を改正する条例の制定について、日程第6、議案第27号、中札内村固定資産評価審査委員会

条例の一部を改正する条例の制定についての2件を一括して議題にします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

森田村長。

(森田匡彦村長登壇)

○村長（森田匡彦君） ただいま、一括上程議題に供されました、提案の趣旨についてご説明申し上げます。

本案件は、国において本年3月31日付で公布、4月1日から施行された、地方税法等の一部を改正する法律ほか関係政令並びに省令の一部改正に伴い、村税条例及び固定資産評価審査委員会条例の内容を調整する必要が生じたことから、本村条例の一部改正を行うものです。

詳細につきましては、担当課長より説明を申し上げますので、よろしくご審議、ご決定くださいますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（中井康雄君） 補足説明、高島住民課長。

○住民課長（高島啓至君） それでは補足説明いたしますので、黒ナンバー5番、議案関係資料の1ページをお開きください。

今回の改正は、地方税法等の改正を基本とした条例の一部改正となりますが、条例本文のほか、附則の一部改正が混在、複雑化しており、新旧対照表による説明では分かりにくいと思いますので、改正の概要をまとめた資料を基に、要点のみ抜粋し説明させていただきます。

なお、改正する関係条例は括弧書きで記載しておりますが、条項等の加除や字句の修正、改元による年号の改めなど一部説明を省略させていただきます。

まず1、村民税関係では、(1)に記載のとおり、ひとり親の表現あらため、ならびに婚姻の有無及び性別による不公平解消を行うもので、婚姻歴のないひとり親も所得135万円以下の場合、村民税が非課税となります。

(2)こちらのほうでは、改正後の表の上段のとおり、子を持つひとり親が死別、離別、離婚いずれの場合も一律30万円の所得控除が受けられる改正となりますが、併せて50万円以下の所得制限が追加され、令和3年1月1日施行するものであります。

次に(3)では、個人村民税の扶養親族申告書に係る記載欄の改正を。

次の2ページ、(4)では、肉用牛の売却による税特例の期間について、3年間の延長。

次の(5)では、低未利用地を譲渡した場合における長期譲渡所得金額から100万円を特別控除する特例を創設するものです。

また(6)では、優良住宅地の造成にあたり、土地を譲渡した際の村民税の課税特例の期間延長を規定するものとなっております。

次に2ページ下段になりますけれども、(10)では、法人村民税に関係する一部改正となりますけれども、①では、均等割税額に関して、通算法人ごとに申告を行うこととなる規定の整備、3ページの③では、通算法人については課税標準を法人税額とすることに伴う規定の一部削除を行うものであります。

その下、2. 固定資産税の関係では、(1)は納税義務者が不明である際に、固定資産の使用者を所有者とみなす改正。

(2)は登録されているものが死亡した際に、所有する相続人等に必要事項を申告させることを制度化する改正となります。これにつきましては、いずれも令和2年4月1日より適用するものであります。

次に、(3)こちらの方では、大気汚染防止法、再生可能エネルギー電気の調達に関する

特別措置法で規定する設備の課税標準の特例措置及び割合を定めるもので、上部法の改廃等に順じて条例の一部を改めるものであります。

続きまして、4ページ、3. たばこ税関係ですが、現行、重量比例課税を適応する軽量の葉巻たばこの課税方式、最低税率を段階的に見直すもので、(1)につきましては、本年10月1日施行により、1本当たり重量が0.7グラム未満のものを紙巻たばこ0.7本分に換算。(2)では令和3年10月1日以降、1本あたり重量1グラム未満のものを紙巻たばこ1本に換算することとなります。多少見にくいのですが、5ページ上段の図にまとめておりますのでご確認いただければと思います。

続いて、4. その他についてですが、特別土地保有税の納税義務者に係る条項のずれを修正。6ページの(2)、(3)につきましては、延滞金の割合等の特例を謳う附則につきまして、租税特別措置法の規定に合わせた整備を行うほか、以下記載の理由により整備を行うものとなっております。

最後になりますが、5. 附則第8条から11条による改正。これにつきましては、平成27年度から平成30年度、過去4ヵ年における条例附則の一部改正を行うものであります。改元に対応した訂正となっております。

なお、施行期日につきましては、公布の日より施行し、令和2年4月1日より適用いたしますが、第1条による改正から第2条による改正の一部に関しては、それぞれ資料に記載するとおりの施行日となっております。

次に資料の47ページをお開きください。

固定資産評価審査委員会条例の新旧対照表であります。

この一部改正につきましては、村税条例の改正と同様に、国の法律改正に準じた改正となりますが、自治体等が情報通信技術を活用する上での法律の名称変更等によるもので、右側の改正後のおり、第9条、第2項の条文の一部を改めるものであります。

以上で補足説明を終わります。

○議長（中井康雄君） これで提案理由の説明を終わります。

これら2件を一括して質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

議案第26号に対する討論を行います。

討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第26号、中札内村税条例等の一部を改正する条例の制定についてを採決します。

この議案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第26号は原案のとおり可決されました。

議案第27号に対する討論を行います。

討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第27号、中札内村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定についてを採決します。

この議案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第27号は原案のとおり可決されました。

◎日程第7 議案第28号 中札内村中小企業振興資金融資条例の一部を改正する 条例の制定について

○議長（中井康雄君） 日程第7、議案第28号、中札内村中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例の制定についてを議題にします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

森田村長。

（森田匡彦村長登壇）

○村長（森田匡彦君） 提案の趣旨についてご説明申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、不要不急な外出の自粛要請と3密を避ける行動が求められていることにより、飲食業、小売業、観光業など様々な業種で業況悪化が深刻となっていることから、中札内村中小企業振興資金融資制度を拡充し、村内事業者の経営支援を図ろうとするものであります。

詳細につきましては、担当課長より説明申し上げますので、よろしくご審議、ご決定くださいますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（中井康雄君） 補足説明、尾野産業課長。

○産業課長（尾野悟里君） それでは、補足説明申し上げます。

議案14ページ、中札内村中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例について、議案関係資料により説明させていただきます。

黒ナンバー5番、議案関係資料の48ページ、改正する条例の概要をお開きください。

今回の改正は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的な業況悪化を支援するため、資金繰り、特に運転資金の融資制度の拡充を行うものです。

なお、今回の措置は特例的措置であることから、条例・規則ともに、本則の改正ではなく、附則において改正事項を規定するものでございます。

改正内容につきましては、条例の附則改正により、拡充を行う事項として、条例第7条第2号に規定している運転資金の限度額を現行の1,000万円から1,500万円に拡充しようとするものです。

なお、限度額の引上げに伴い、帯広信用金庫中札内支店への預託金については、今回、補正予算で1,000万円の増額補正を提案させていただいており、3,000万円の融資枠を確保しようとするものです。

次に条例第7条第3号に規定している融資の期間について、現行の7年から10年に延長するとともに、現在は元金の返済据置期間が設定されていないことから、3年以内の据置期間の設定を可能とするものです。

続きまして、施行規則の附則改正により、拡充を行う事項として、施行規則第3条第1項第1号に規定している利子補給の額について、現行、「年利1パーセントを超える部分の2.3パーセント以内」という規定を「当該年度内に支払った利子の総額」とし、利子の全額を補給しようとするものです。

49ページに条例改正の新旧対照表を、50ページに施行規則改正の新旧対照表を添付しております。また、51ページには現行の条例及び施行規則の条文を添付しておりますので、ご確認を頂ければと思います。

なお、この特例措置は、令和2年9月30日までに融資を受けたものに対して適用することとしており、条例・施行規則ともに、公布の日から施行し、令和2年4月1日から適用しようとするものでございます。

以上で補足説明を終わります。

○議長（中井康雄君） これで提案理由の説明を終わります。

議案第28号に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

議案第28号に対する討論を行います。

討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第28号、中札内村中小企業振興資金融資条例の一部を改正する条例の制定についてを採決します。

この議案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって議案第28号は原案のとおり可決されました。

◎日程第8 議案第29号 令和2年度中札内村一般会計補正予算について

○議長（中井康雄君） 日程第8、議案第29号、令和2年度中札内村一般会計補正予算についてを議題にします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

森田村長。

（森田匡彦村長登壇）

○村長（森田匡彦君） ただいま議題に供されました、一般会計補正予算の提案の趣旨についてご説明申し上げます。

既定の歳入・歳出予算の総額に、それぞれ4億5,704万3,000円を追加し、総額を61億2,094万3,000円に調整したものであります。

詳細につきましては、担当課長より説明申し上げますので、よろしくご審議、ご決定くださいようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（中井康雄君） 補足説明、川尻総務課長

○総務課長（川尻年和君） それでは一般会計補正予算の補足説明を申し上げます。

黒ナンバー４番をご用意願います。

歳出の主なものから説明させていただきますが、歳出に関係のある特定財源については、あわせて説明をいたします。歳入では同様の説明を省略させていただきます。

８ページをお開きください。

２款総務費、１項総務管理費、１目一般管理費、説明欄上段、会計年度任用職員報酬１万７千５百円、０千円の追加は、総務課において体調不良による休職者が出たため、会計年度任用職員を任用するものでございます。

その下段、消耗品費１０万円の追加は、既存の予算により設置を執り進めておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、窓口において飛沫感染を防ぐため、透明のビニールシートやパーテーション等を設置するものでございます。

その下段、新庁舎備品２、９万七千円の追加は、当初、新庁舎の備品の購入については３月定例会で議決いただきました令和２年度予算の債務負担行為により、令和２年度に物品売買契約を締結し、令和３年度当初に物品納入し、令和３年度の予算において支払いを予定しておりました。今回、毎月下旬に開催している工事管理業者、さらには施工業者等で行っている新庁舎建設定例会議、さらには役場庁内ワーキング会議で内部協議を行い、新庁舎建設における議場音響映像システム及び移動書棚等の備品購入については、令和２年度中に物品納入が可能となったことから、令和２年度予算に追加し執り進めるものでございます。

あわせて特定財源として、庁舎整備基金から１、０万４千円を繰入れするとともに、役場庁舎建設事業債１、９万３千円を追加するものでございます。

その下段、特別定額給付金給付事業費、３億９千７百１万八千七百円、０千円の追加は、新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策の施策の一つで、迅速かつ的確に家庭への支援を図るため、世帯構成員一人につき１０万円を給付する、特別定額給付金３億９千５百万円を追加するとともに、特別定額給付にかかる報酬、職員手当、需用費、役務費等の事務費を追加するものでございます。

あわせて、特定財源として、国庫補助金を同額追加するものでございます。

次に９ページをご覧ください。

３款民生費、１項社会福祉費、４目障害福祉費、説明欄下段、費用弁償３万七千円、０千円の追加は、障がい者就業支援を担当する会計年度任用職員について、村外からの任用となったため費用弁償を追加するものでございます。

次に、その下段、２項１目児童福祉費、説明欄、児童支援費４万八千六百二十円、０千円の追加は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世代の生活を支援する取り組みの一つでございます。

児童手当を受給する世帯に対し、臨時的な特別給付措置をする子育て世帯臨時特別給付金４万七千円を追加するとともに、特別給付金にかかる事業費、役務費等の事務費を追加するものであります。

あわせて、特定財源として国庫補助金を追加するものでございます。

次に、その下段、４款衛生費、１項保健衛生費、４目健康づくり推進費、説明欄、医療材料費９万円の追加は、新型コロナウイルス感染症の対策が今後とも続くことを見越し、マスク、消毒液、体温計などを購入するものでございます。

次に１０ページをお開きください。

7款1項商工観光費、2目商工振興費、説明欄、新型コロナウイルス感染症休業支援金、1,200万円の追加は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、飲食業者及び対面による顧客との接触が見込まれる事業者等に対し、休業支援を行うものでございます。

その下段、中小企業振興資金預託金1,000万円の追加は、新型コロナウイルス感染症の対策の一つとして、中小企業等の貸付枠拡大を図るため、現行の預託金7,000万円に1,000万円を追加し、8,000万円を預託金とするものでございます。

あわせて、特定財源として、商工業振興基金から同額繰入れするものでございます。

次にその下段、10款教育費、3項小学校費、1目学校管理費、説明欄、消耗品費22万6,000円、およびその下段消耗品費9万5,000円の追加は、中札内小学校及び上札内小学校において、新型コロナウイルス感染症対策として、今後も続くことを見越し、児童用マスク、大人用マスク、消毒液等を購入するものでございます。

あわせて、特定財源として、国庫補助金を充当するものでございます。

次に11ページをご覧ください。

4項中学校費、1目学校管理費、説明欄、消耗品費10万9,000円の追加は、先に申しあげました小学校消耗品費と同様に、新型コロナウイルス感染症対策として今後も続くことを見越し、児童用マスク、大人用マスク、消毒液等を購入するものでございます。

あわせて特定財源として、国庫補助金を充当するものでございます。

それでは戻っていただきまして、7ページをお開きください。

18款繰越金で令和元年度の決算認定はまだ終わっておりませんが、見込むことが可能ですので、歳出に見合う額として303万3,000円を追加し調整するものでございます。

以上で一般会計補正予算の補足説明を終わります。

○議長（中井康雄君） これで提案理由の説明を終わります。

議案第29号に対する質疑を行います。

質疑はありませんか。

7番宮部議員

○7番（宮部修一君） 何点かお伺いいたします。

8ページの新庁舎の備品2,970万円ですけれども、この中で議場の分と移動書棚の分での補正が上がっているわけですが、この書庫の部分だと思っておりますけれども、これは当初の工事費の中に移動書棚はみていたような気がするのですが、これはみてなかったのかどうか、そこをお伺いいたします。

それと、教育関係も補正が出ているのですが、行政執行状況報告の中にもありましたけれども、学校については、修学旅行や運動会等については2学期へ延期するという事を謳っていたのですが、以前3月定例会の中でも、中学校のハワイ州との海外交流ですが、これについては4月末をもって、するかしないかの判断をするという答弁をいただいたのですが、今はもう4月末ということで、海外派遣についてはどうするのか、その点をお伺いしたいというふうに思います。

それと、ピアノのお披露目会、これも5月17日に確か予定していたと思っておりますけれども、その点についてもどうするのかをお伺いいたします。

○議長（中井康雄君） 川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） 私の方から、新庁舎の備品に関して当初予算に計上していなかったかという質問だったかと思っております。こちらの質問につきましては、債務負担行為のみで予算計上しておりまして、予算には計上していなかった、そういうこととなります。

また、工事請負費の中でみていなかったかというご質問だったと思っております。その部分に

つきましては、工事ではみておらず、備品でみるような形をとっておりました。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） 私の方から、まずハワイの研修についてですけれども、今回はハワイにおいての発症もおきていますので、派遣については中止という形をとらせていただきました。ただ単に中止ということではなくて、これまで来ていただいている経過もありますので、インターネットを使った交流に今取り組もうとしております。

もう一点、ピアノのお披露目ですけれども、5月17日に予定しておりました。当初は東京からのピアニストとバイオリニストの方、2人来ていただいてお披露目する予定だったのですが、それも東京からくることができなくなりまして、それでは十勝管内の奏者でやっていただくという案もあったのですが、それも現状、緊急事態宣言ということもありまして、頻繁にこちらに来れなくて、思うような形はとれないので、ファツィオリのピアノ開きにつきましては延期という形をとっております。時期につきましては、今のところ未定としております。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

3番黒田議員。

○3番（黒田和弘君） それでは何点かお聞きをいたします。

8ページの特別定額給付金給付事業費という、いわゆる今いわれている一人10万円の給付の関係です。

これは国の事業ということで、今、国会でも審議されておまして、本日の参議院の本会議で可決される見通しということで報道として聞いております。

この給付金については、切羽詰まっていますので、できるだけ、一刻も早く国民への給付をすべきだという観点で、先日の全員協議会でもこの辺の話題になったわけですが、それでお聞きをしたいのは、国においては5月中に給付を最低限でもやれるようにという目標を持っているようです。大きい町村では、かなり手間もかかるということで長引くわけですが、本村については割と小さい村ということで、やる気になればできるのかなという感じもしているわけですが、そこで、発送あるいは、発送したもので本人が申請をし、給付をするという段取りになるわけですが、それぞれの見通しというか日程、これらについてかなりここでも職員とか時間外手当が出ていますので、かなり煮詰まってきたのかなと思いますので、そこら辺をこの際、明らかにしていただきたいというふうに思います。

それから10ページの商工振興費のコロナウイルス感染症休業支援金の関係です。

これについては、事前に4月28日までに村内の店舗については商工会まで取りまとめということでされておるわけですが、この1,200万円の内訳ですか、いわゆる8日間のコースと5日間のコースと2種類あるわけですが、その休業店舗数とこの額は一致するのかなというふうに思うのですが、その辺の店舗数と予算のからみ等についてお知らせしていただきたいというふうに思います。

それと、もう一点は歳入の関係なのですが、一般的に言われている、地方においてもかなり財政が厳しいということで国のほうに要請していることなのですが、国としては臨時交付金を1兆円、予算を組んでいると思うのですね。それに付随して、本村についても今休業支援金とかいろんな対策が出てきているのですが、この補正予算に計上がされていない理由と、この臨時交付金はどの辺が対象となっているのかなということも含めて、その辺の見通し等についてお聞きをしたいと思います。

以上です。

○議長（中井康雄君） 川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） それでは私の方から、特別定額給付金のスケジュールについてご説明を申し上げたいと思います。

これまで、特別定額給付金につきましては、4月27日の住民基本台帳を基に、住民課の協力を得ながら、総務課全職員でこれまで準備を進めてきております。

本日、村民各世帯あてに発送する文書等につきましては、すでに封筒詰めを終えようとしております。よって、本日4月30日に中札内郵便局へ各世帯への封書について配布依頼を行うという考えでおります。

さらに、郵便局と協議する中で、5月2日中には村民各世帯に届けられる予定ということで、この辺は郵便局と詰めながら行ってきているところであります。

さらには、今週土曜日からゴールデンウィークに入っていくわけですが、ご不明な点等の確認に対応することを目的として、臨時的な電話窓口を役場に設けようというふうに考えました。今のところは5月4日、9時から4時までという形で考えております。電話対応による記入、さらには当申請にかかる不明な点に対処すべく体制を整えているところでございます。

さらに、この後申請を受けて、いつ給付するのかということになるかと思っております。こちらにつきましては、村民の給付の振込みについて、本日、金融機関と協議をして、最短で1回目を5月18日に金融機関と調整し1回目の支出、村民のもとに口座振替を行うということで考えております。以後、一週間に一回の振込日を設けて、申請から振込みまで速やかに対応すべく、これまで調整を行ってきているところでございます。

私の方からは以上です。

○議長（中井康雄君） 尾野産業課長。

○産業課長（尾野悟里君） 新型コロナウイルス感染症対策支援金の関係ですけれども、今回予算では60事業者分を計上させていただいております。

この部分の予算の取り扱いにつきましては、商工会のサービス部会あるいは商業部会に加入している業者が63業者あります。このほか個人で加入している業者もあって、想定では70事業者というふうに見込んでいますので、うち、例えばコンビニエンスストアですとかガソリンスタンド、また大型店等で、当初からゴールデンウィークに休業しないと連絡をいただいている業者もありますので、そういった業者を差し引きまして60業者ということで予算の方は計上させていただいているところでございます。

休業支援金に必要な休業計画の届け出につきましては、4月28日までに商工会の方に届け出る必要があるということで、すでに周知をさせていただいております。最終的に届け出があった事業者につきましては、51事業者ということになります。

内訳につきましては、4月29日から5月6日までの連続8日間を休むと届け出した業者が45業者、5月2日の土曜日から5月6日の連続5日間を休むと計画届け出をした業者が6業者ということになってございます。

以上です。

○議長（中井康雄君） 渡辺総務課課長補佐。

○総務課課長補佐（渡辺大輔君） それでは私の方から臨時交付金についてお伝えいたします。

こちらの交付金については、まだ国から具体的な説明がされておらず、今回は予算計上しておりません。人口規模ですとか、感染の状況を勘案して給付されるということの情報は聞いております。

また、コロナ対策として掛かった事業費が対象になってくるということで、これまで取り組んできた対策費ですとか、今後取り組む予定である対策費、具体的なものが示された時点で計画をあげて、計上していきたいというふうに考えております。

○議長（中井康雄君） よろしいでしょうか。

3番黒田議員。

○3番（黒田和弘君） 特別定額給付金の関係、今説明していただいたのですけれども、内部的にかなり努力をされて、今日発送するという事ですから、努力してこられた部分については非常に分かりますので、ぜひそこら辺については、今申されたことでスムーズに給付されるように引き続き努力をお願いしたいと思います。

もう一点は、ちょっと細かいのですが、申請の書類を見ますと、申請者本人確認書類の写しの添付、あるいは振込先金融機関の口座確認写し添付ということがありますが、簡単にいうとどういうものをつければ一番いいのか、2～3、例として挙げてほしいと思います。

○議長（中井康雄君） 川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） 添付する書類でございます。こちらにつきましては、本人と確認できる書類といたしましては、例えば運転免許証の写し等になるかと思えます。さらには、振込金融先の確認できる通帳等の写しとかが必要になってきます。

それを申請書に添付していただいて申請していただくということになります。

○議長（中井康雄君） よろしいでしょうか。

3番黒田議員。

○3番（黒田和弘君） 写し添付ということなので、大抵若い人やなんかは複写機を持っています、家で写しをとって書類に添付していくということになろうかと思うのですが、高齢化時代ということで、お年寄りについては当然、複写機等については持っていないと思うのです。全員協議会の時にも話をしましたけれども、その対応として、当然、窓口に来るだとか、これはどうしたらいいかという話になろうかと思えますけれども、そういう人たちに便宜を図るために、役場に複写機はたくさんありますので、そこら辺を柔軟性に捉えて住民サービスが行き届くようなことで、対応していただきたいというふうに思いますが、その点について答弁をお願いいたします。

○議長（中井康雄君） 川尻総務課長。

○総務課長（川尻年和君） 今、黒田議員が言われましたとおり、原本、運転免許証や健康保険証等持ってきた際については、私の方で写しをとって対応することも考えていきたいと思えます。

○議長（中井康雄君） よろしいでしょうか。

他に質疑はございますか。

2番中西議員。

○2番（中西千尋君） 一点お聞きしたいと思います。

10ページ、11ページで、教育費の中で、学校保健特別対策事業費でマスクや消毒液等、各学校に用意する分についてお話になりましたけれども、これは一応、学校へは児童・生徒は個人的にマスクをして登校ということになっているかと思えますけれども、これらの足りない分のマスクを用意するという事では、購入については、今、どこでもなかなか購入ができない状況になっていますけれども、村は対応がすぐにできるような状況にあるのかお聞かせ頂ければと思います。

○議長（中井康雄君） 阿部教育次長。

○教育次長（阿部雅行君） まず今回、教育費の方に補正予算をもってきたものは、今回、国のほうで、令和2年度補正予算額の中に、学校再開等支援という事業がありまして、今回教育費に設けました。

今回補正したのは、おっしゃったとおり、マスク、消毒液、体温計などで、2分の1の国からの助成があります。

ここに補正したのは、今後いつまで続くかわかりませんので、ある程度確保できるマスク、消毒液等を見込んでこの額を補正しております。ある程度、これまで取引きのある業者と話をして、このぐらいであれば、いつごろまでに納入できるという見込みの上、今回追加させていただいております。

以上です。

○議長（中井康雄君） よろしいでしょうか。

他に質疑はございますか。

7番宮部議員。

○7番（宮部修一君） 直接補正とはあまり関係ないのですが、ゴールデンウィークまでは店舗の休業補償をみたわけでございますけれども、なかなかコロナウイルスに関しては長引いていくのではないかとというふうに思っております。

そんな中で、飲食店のテイクアウトなども行われているわけですが、これはやはり、ゴールデンウィーク明けもやはり、飲食店あたりは影響があるかと思しますので、役場の職員の皆様方も、こういったテイクアウトを利用されているのかもしれませんが、やはり飲食店を応援するという形で今後、そういったテイクアウト等の利用も考えてみてはどうなのかということの一つ思います。

それともう一点は、全国的にいろんなイベントが中止になっているわけですが、中札内村としても今年7月19日に六花の森イベントの夜のコンサートを開催する予定になっていましたけれども、そのコンサートについては今後どうするのか。

その二点、お伺いいたします。

○議長（中井康雄君） 山崎副村長。

○副村長（山崎恵司君） まず一点目の、村の職員もテイクアウト等を利用して村内の飲食業者さん、非常に苦しんでおられるので、利用するよう努力してはというお話でした。

今、十勝管内、様々な町村でそういったことをやっているということを新聞報道等でされています。申し訳ないのかもしれませんが、うちの村で職員がやっていることも現実的にはあって、それが報道されていないなということがありますが、従前から親睦団体でやる職員会という組織がありますので、そこで各班ごと、週1回程度、それぞれ一つのお店に固まらないように、テイクアウト用のお弁当を取りまとめて発注しております。

ここ何週間か、先行して取り組んだところもありますけれども、ほとんどの課でそういう対応をして、平日、例えば総務課だったら火曜日、何々課だったら水曜日、何々課だったら金曜日、それが一つのお店に固まらないように振り分けながら、それぞれ職員がお昼にお弁当を役場等で食べる、または家に持ち帰って食べるといった形で応援をしているところでございます。

これは、今後も当然続けていかなければならないということは職員会の役員会の中で意思確認しておりますので、状況を見ながら引き続き継続していきたいと考えているところであります。

それとイベントの関係でございますが、今後7月、8月、村も色んなイベントをもともと事業計画にあります。この辺につきましてはゴールデンウィーク明け、国が緊急事態宣

言をどういうふう継続するか、それを受けて、知事がどう継続するかどうかの判断をするかということがございますので、そういった部分を受けて、延期・中止も含めて検討し、決めた場合につきましては、村民の皆様も含めて、その情報を公表したいとおもっているところでございます。

今の段階で確定的にもう決まっているものではないと、「ロッカノヨル」のことも含めて、ということでございます。

○議長（中井康雄君） よろしいですか。

他、質疑ございますか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） それでは、これで質疑を終わります。

議案第29号に対する討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

議案第29号令和2年度中札内村一般会計補正予算についてを採決します。

この議案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○議長（中井康雄君） 異議なしと認めます。

したがって議案第29号は原案のとおり可決しました。

これで本日の日程は全て終了しました。

会議を閉じます。

令和2年第1回中札内村議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前11時08分